



# 岐阜県内経済情勢

令和 8 年 8 月 5 日

財務省東海財務局  
岐阜財務事務所

## 1. 総論

### 【総括判断】「岐阜県内経済は、緩やかに回復しつつある」

| 項 目  | 前回（8 年 4 月判断） | 今回（8 年 7 月判断） | 前回<br>比較                                                                            |
|------|---------------|---------------|-------------------------------------------------------------------------------------|
| 総括判断 | 緩やかに回復しつつある   | 緩やかに回復しつつある   |  |

（注）8 年 7 月判断は、前回 8 年 4 月判断以降、足下の状況までを含めた期間で判断している。

#### （判断の要点）

個人消費は、持ち直している。生産活動は、緩やかに回復しつつある。雇用情勢は、緩やかに改善しつつある。

#### 【各項目の判断】

| 項 目        | 前回（8 年 4 月判断）                  | 今回（8 年 7 月判断）                  | 前回<br>比較                                                                              |
|------------|--------------------------------|--------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------|
| 個人消費       | 持ち直している                        | 持ち直している                        |    |
| 生産活動       | 緩やかに回復しつつある                    | 緩やかに回復しつつある                    |   |
| 雇用情勢       | 緩やかに改善しつつある                    | 緩やかに改善しつつある                    |  |
| 設備投資       | 7 年度は減少見込み                     | 8 年度は増加見込み                     |  |
| 企業収益       | 7 年度は減益見込み                     | 8 年度は増益見込み                     |  |
| 企業の<br>景況感 | 全産業の現状判断（8 年 1-3 月期）<br>は「下降」超 | 全産業の現状判断（8 年 4-6 月期）は<br>「下降」超 |  |
| 住宅建設       | 前年を上回っている                      | 前年を上回っている                      |  |
| 公共事業       | 前年を下回っている                      | 前年を上回っている                      |  |
| 企業倒産       | 件数は前年を上回っている                   | 件数は前年を上回っている                   |  |

#### 【先行き】

先行きについては、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、緩やかに回復していくことが期待されるものの、中東情勢や金融資本市場の変動等の影響を注視する必要がある。

## 2. 各論

### 【個人消費】持ち直している

百貨店・スーパー販売は、緩やかに回復しつつある。コンビニエンスストア販売は、一進一退の状況にある。ドラッグストア販売は、堅調となっている。ホームセンター販売は、緩やかに持ち直しつつある。家電大型専門店販売は、回復しつつある。乗用車販売は、緩やかに持ち直しつつある。

(主なヒアリング結果)

- 物価上昇が続く中、PB 商品への需要がみられる一方、寿司や和牛等の高付加価値商品も堅調であり、メリハリ消費の傾向が続いている。加えて、ゴールデンウィーク等のハレの日需要も堅調であった。【スーパー】
- 省エネ基準改正の影響によるエアコン需要や、気温上昇に伴う園芸用品等の需要増加のほか、中東情勢を背景とした資材・日用品のまとめ買い需要もあって売上高が増加。節約志向の一方で、レジャーや季節行事には支出を惜しまないメリハリ消費が見られる。【ホームセンター】
- エアコン需要をはじめ、テレビゲーム等が好調であったほか、新製品への入替に伴う単価上昇もあり、売上高は前年を上回っている。【家電大型専門店】
- 直近で発売した新型車への関心が高く、受注は堅調に推移しているほか、今後に予定している新型車投入により更なる販売拡大を期待している。【乗用車販売】

### 【生産活動】緩やかに回復しつつある

汎用・生産用・業務用機械は、弱い動きとなっている。輸送機械は、緩やかに回復している。電気機械は、回復している。金属製品は、緩やかに回復しつつある。窯業・土石は、弱い動きとなっている。プラスチックは、持ち直しの動きがみられる。

(主なヒアリング結果)

- 建設機械向けは、激しい価格競争による客先転注や、中国向けが同国内における不動産市場の低迷により、当社製品の販売が不振となるなど、今後も建設機械関連の需要は低迷が続く見通し。【汎用機械等】
- 中東情勢の影響により、4月から5月において減産したものの、足下では通常通りの生産に戻っており、フル稼働状態となっている。【輸送機械】
- AI サーバー向けの需要は引き続き強いことから、工場は高い水準での稼働が続いている。【電気機械】

### 【雇用情勢】緩やかに改善しつつある

有効求人倍率は、おおむね横ばいで推移している。

(主なヒアリング結果)

- 出店拡大を進める中、特に専門人材の確保や育成が課題となっており、人材育成の遅れが店舗運営に影響を及ぼさないよう、WEB 研修の導入など教育体制の整備を進めている。【小売業】
- 需要が増加しているものの、人手不足により十分な生産体制を確保できず、機会損失につながっている。特に柔軟な勤務が可能なパート人材の確保が課題となっている。【製造業】
- 足下の人員は確保できているものの、新卒採用では、地元高校生の進学率上昇や近隣地域の大手企業との人材獲得競争を背景に、人材確保が難しい状況が続いている。【製造業】
- 慢性的な人手不足が続く中、宿泊施設ではタブレットやカメラを活用したチェックイン対応など、省人化・効率化に向けた取組が進められている。【公的機関】

1. 本調査結果に関する問い合わせは下記にお願いします。

財務省東海財務局 岐阜財務事務所 財務課

TEL (058) 247-4112 (ダイヤルイン)

2. 本調査結果の概要は下記ホームページでもご覧頂けます。

<https://lfb.mof.go.jp/tokai/gifu.htm>